



東北大学



東北メディカル・メガバンク機構
TOHOKU MEDICAL MEGABANK ORGANIZATION

平成 25 年 9 月 20 日

報道機関各位

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構

東北メディカル・メガバンク事業の実施に関する
大衡村と東北大学東北メディカル・メガバンク機構との協力協定締結

宮城県大衡村と東北大学東北メディカル・メガバンク機構は、東日本大震災被災地域の医療復興と未来型医療の構築のため、大衡村における東北メディカル・メガバンク事業実施に関し、協力協定を締結することになりました。

つきましては、協力協定締結式を下記のとおり開催いたしますので、ご多用のところ誠に恐縮ではございますが、ご参集くださいますようお願い申し上げます。ご取材をご希望のメディア関係者の方々は、末尾 FAX 用紙にご記入の上、お申込み下さい。

記

日 時 : 平成 25 年 9 月 26 日 (木) 15:45 から

会 場 : 大衡村役場 2F 会議室

宮城県黒川郡大衡村大衡字平林 62 番地

<http://www.village.ohira.miyagi.jp/>

※ 会場での電源の供給等はできません。

出席者 : 大衡村長 跡部 昌洋

東北メディカル・メガバンク機構長 山本 雅之

【詳細】

東北大学は、東北メディカル・メガバンク事業により東北の地に最先端研究の基盤を構築し、東北の地にいち早く未来型医療を築きます。10年度間にわたる予定の本事業の推進のため、東北メディカル・メガバンク機構が平成24年2月に設立されました。

この事業は、①東日本大震災からの医療復興事業、②バイオバンク事業、③人材育成事業に大別されます。東北メディカル・メガバンク機構は、これらの事業を通じて、東北の地に、個別化医療と個別化予防を軸とした未来型医療を構築し、その成果をいち早く地域住民の方々に還元したいと考えております。

大衡村においても、住民を対象とした長期健康調査を実施し、その結果の回付等を通じた住民の方々の健康づくりへの貢献が期待されています。

【参考】

東北大学東北メディカル・メガバンク機構

<http://www.megabank.tohoku.ac.jp/>

(お問い合わせ先)

(報道担当)

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構

長神 風二 (ながみ ふうじ)

電話番号： 022-717-7908

ファックス： 022-717-7923

Eメール： f-nagami@med.tohoku.ac.jp

東北大学東北メディカル・メガバンク機構 広報・企画部門 広報担当 行

FAX 番号 : 022-717-7923

ご出席にあたっては、ご連絡先などをご記入のうえ、FAXにて、

9月25日(水) 12時までにご返信ください。

東北メディカル・メガバンク事業の実施に関する
大衡村・東北大学協力協定調印式典の開催

日時 : 平成 25 年 9 月 26 日 (木) 15:45 から

会場 : 大衡村役場 2F 会議室

宮城県黒川郡大衡村大衡字平林 62 番地

御社名 :

御所属 :

御芳名 :

媒体名 :

御連絡先 :

電話 :

FAX :

E m a i l :